



平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年2月10日

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン

（コード番号：7608 東証・大証各第1部）

（URL <http://www.sk-japan.co.jp>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 久保 敏志
責任者役職・氏名 取締役管理部長 川上 優

TEL：(06) 6765 - 0670

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
税金費用の計上基準について一部簡便な方法を採用しております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結および持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期(当期)純利益 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 17年3月期第3四半期 | 7,671 | 1.4 | 770 | 3.9 | 755 | 5.2 | 432 | - |
| 16年3月期第3四半期 | 7,777 | 27.0 | 801 | 68.1 | 797 | 71.1 | - | - |
| (参考)16年3月期 | 9,877 | | 964 | | 959 | | 376 | |

| | 1株当たり四半期(当期)純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 | |
|-------------|-----------------|----|------------------------|----|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 17年3月期第3四半期 | 53 | 96 | 52 | 43 |
| 16年3月期第3四半期 | - | - | - | - |
| (参考)16年3月期 | 65 | 88 | 64 | 13 |

(注) 売上高、営業利益および経常利益以外の項目は、四半期財務・業績の開示を当年度より実施しておりますので前年同四半期の実績は記載しておりません。

売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

(1) 当四半期の状況

当四半期の状況は、物販業界向け販売事業は好調に推移しましたが、アミューズメント業界向け販売事業が苦戦し、売上高7,671百万円（前年同期比1.4%減）経常利益755百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

(2) 部門別の状況

[アミューズメント業界向け販売事業]

当四半期におけるアミューズメント業界向け販売事業は、猛暑や台風等の外的要因の影響を受け、アミューズメント施設への入場者数が伸び悩んだため、商品の需要が減少したこと、またオリジナル商品の企画開発が後手に回り、新たなヒットキャラクター商品の発掘が不足したこと等の要因により、前年同期の売上高を下回る結果となりました。

また、SP部門におきましては、印刷会社や食品メーカー等の販促商品の別注が決まり、売上高は263百万円（前年同期比103.1%増）と増収となりました。

以上の結果により、売上高は6,154百万円（前年同期比2.3%減）と減収となりました。

〔物販業界向け販売事業〕

当四半期における物販業界向け販売事業は、新規顧客の開拓や、チェーン店の新規出店による取引店舗の拡大により、売上高が増加いたしました。

商品面では、「メールブロック」等のヒット商品により携帯電話関連グッズが611百万円（前年同期比39.6%増）と大きく伸長し、商材不足等により192百万円（前年同期比39.2%減）と落ち込みの大きいキーホルダー類を補うことが出来ました。

加えて、クリスマス等の季節商材も好調であり、売上高は1,516百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

| | 総資産 | 株主資本 | 株主資本比率 | 1株当たり株主資本 |
|-------------|-------|-------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 17年3月期第3四半期 | 4,981 | 2,723 | 54.7 | 337 49 |
| 16年3月期第3四半期 | - | - | - | - |
| (参考)16年3月期 | 4,228 | 2,414 | 57.1 | 429 98 |

(注)四半期財務・業績の開示を当年度より実施しておりますので前年同四半期の実績は記載しておりません。

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当四半期における財政状態は、年末商戦に伴う売上高の増加により受取手形及び売掛金が656百万円、買掛金が521百万円それぞれ増加し、加えて利益剰余金が284百万円増加したこと等により、総資産が前期末に比べ752百万円増加し、4,981百万円となりました。

〔参 考〕

平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-----|-------|------|-------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 通 期 | 9,120 | 679 | 376 | 46 60 |

7月の記録的な猛暑や相次ぐ台風等の外的要因の影響により、当社グループの主力取引先であるアミューズメント施設への来場者数は伸び悩み、それに伴って商品の需要も減少しました。また、新たなヒットキャラクターが生まれてこない状態が長期に亘り、キャラクター業界全体がマンネリ化してまいりました。このような状況で当社グループは、顧客に密着した営業活動をさらに強化しましたが、オリジナル商品の開発が後手に回ったことと、新たなヒットキャラクター商品の発掘が不足したこと等の要因により、売上高は前回発表予想を下回る見込みとなりました。利益面につきましても、全社をあげてコスト削減および生産性向上のための施策を実施してまいりましたが、売上高減少等の影響により、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

なお、平成17年3月期の業績予想を修正いたしますが、期末配当につきましては、平成16年12月1日発表の予想どおり、1株当たり9円を予定しております。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

〔添付資料〕

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| 科 目 | 当四半期 (平成 17 年 3 月期第 3 四半期末) | (参考) 平成 16 年 3 月期 |
|----------------|--------------------------------|----------------------|
| | 金 額 | 金 額 |
| (資産の部) | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,220,112 | 1,540,231 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,985,452 | 1,328,927 |
| 棚卸資産 | 447,247 | 167,116 |
| 繰延税金資産 | 67,218 | 75,401 |
| その他 | 23,040 | 8,152 |
| 流動資産合計 | 3,743,071 | 3,119,828 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 539,306 | 538,487 |
| 無形固定資産 | 14,341 | 6,125 |
| 投資その他の資産 | 684,706 | 564,514 |
| 固定資産合計 | 1,238,354 | 1,109,127 |
| 資産合計 | 4,981,425 | 4,228,956 |
| (負債の部) | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,363,177 | 841,602 |
| 短期借入金 | 442,742 | 191,992 |
| 未払法人税等 | 61,980 | 408,674 |
| その他 | 312,391 | 304,271 |
| 流動負債合計 | 2,180,291 | 1,746,540 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | - | 2,744 |
| 退職給付引当金 | 78,052 | 64,863 |
| 固定負債合計 | 78,052 | 67,607 |
| 負債合計 | 2,258,344 | 1,814,147 |
| (資本の部) | | |
| 資本合計 | 2,723,081 | 2,414,808 |
| 負債、資本合計 | 4,981,425 | 4,228,956 |

(注)四半期財務・業績の開示を当年度より実施しておりますので前年同四半期の実績は記載しておりません。

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円)

| 科 目 | 当四半期 (平成 17 年 3 月期第 3 四半期) | (参考) 平成 16 年 3 月期 |
|------------------|-------------------------------|----------------------|
| | 金 額 | 金 額 |
| 売上高 | 7,671,431 | 9,877,900 |
| 売上原価 | 5,456,926 | 7,053,628 |
| 売上総利益 | 2,214,505 | 2,824,271 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,444,443 | 1,859,294 |
| 営業利益 | 770,061 | 964,977 |
| 営業外収益 | 14,865 | 7,589 |
| 営業外費用 | 28,972 | 13,315 |
| 経常利益 | 755,954 | 959,251 |
| 特別利益 | 9,320 | 62,025 |
| 特別損失 | 414 | 255,026 |
| 税金等調整前四半期(当期)純利益 | 764,860 | 766,250 |
| 税金費用 | 332,231 | 389,553 |
| 四半期(当期)純利益 | 432,628 | 376,697 |

(注)四半期財務・業績の開示を当年度より実施しておりますので前年同四半期の実績は記載していません。

3. 販売の状況

〔業態別売上高〕

(単位：千円、%)

| | | | 前四半期 (平成16年3月期第3四半期) | | 当四半期 (平成17年3月期第3四半期) | | (参考) 平成16年3月期 | |
|--------------------------------------|----------------------------|-------------|-------------------------|-----------|-------------------------|-----------|------------------|-------|
| | | | 売上高 | 構成比 | 売上高 | 構成比 | 売上高 | 構成比 |
| ア ミ ユ ー ズ メ ン ト | オ ペ レ ー タ ー | メーカー系 | 403,501 | 5.2 | 317,601 | 4.1 | 479,779 | 4.9 |
| | | 量販店系 | 472,307 | 6.1 | 498,469 | 6.5 | 631,550 | 6.4 |
| | | ショッピングセンター系 | 801,546 | 10.3 | 758,952 | 9.9 | 1,000,965 | 10.1 |
| | | 路面店 | 4,030,555 | 51.8 | 3,881,002 | 50.6 | 5,084,805 | 51.5 |
| | | 遊園地等 | 52,721 | 0.7 | 48,725 | 0.6 | 63,770 | 0.6 |
| | ディストリビューター | 409,367 | 5.3 | 386,729 | 5.1 | 506,243 | 5.1 | |
| | S P部門 | 129,503 | 1.7 | 263,020 | 3.4 | 204,784 | 2.1 | |
| 小 計 | | | 6,299,503 | 81.1 | 6,154,501 | 80.2 | 7,971,899 | 80.7 |
| 物 販 | 問 屋 | 252,882 | 3.2 | 138,388 | 1.8 | 306,784 | 3.1 | |
| | 小売店 | 1,193,989 | 15.3 | 1,378,541 | 18.0 | 1,568,010 | 15.9 | |
| 小 計 | | | 1,446,873 | 18.5 | 1,516,930 | 19.8 | 1,874,794 | 19.0 |
| その他 | | | 31,206 | 0.4 | - | - | 31,206 | 0.3 |
| 合 計 | | | 7,777,583 | 100.0 | 7,671,431 | 100.0 | 9,877,900 | 100.0 |

- (注) 1. メーカー系とは、アミューズメント機器を製造している企業のことです。
 2. 量販店系とは、大手量販店(スーパー等)のアミューズメント部門のことです。
 3. ショッピングセンター系とは、量販店やショッピングセンターのテナントとして店舗展開している企業のことです。
 4. ディストリビューターとは、アミューズメント施設へのアミューズメント機・景品等の販売を主業とし、アミューズメント施設を運営していない法人または個人のことです。
 5. S Pとは、セールスプロモーションの略称であり、S P部門は企業プレミアム商品の企画・販売を担当する部署のことです。
 6. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

〔商品分類別売上高〕

(単位：千円、%)

| | 前四半期 (平成16年3月期第3四半期) | | 当四半期 (平成17年3月期第3四半期) | | (参考) 平成16年3月期 | |
|---------|-------------------------|-------|-------------------------|-------|------------------|-------|
| | 売上高 | 構成比 | 売上高 | 構成比 | 売上高 | 構成比 |
| オリジナル商品 | 1,024,323 | 13.2 | 1,310,263 | 17.1 | 1,235,724 | 12.5 |
| 仕 入 商 品 | 6,753,260 | 86.8 | 6,361,167 | 82.9 | 8,642,175 | 87.5 |
| 合 計 | 7,777,583 | 100.0 | 7,671,431 | 100.0 | 9,877,900 | 100.0 |

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。